

# 2023年北兵庫地区多験相談会（2023年9月10日）

## 対面式の懇談会で、18名が参加

2023年度の北兵庫地区体験懇談会が9月10日（日）兵庫県立但馬長寿の里にて対面形式で開催されました。会場には、WOCNさん、会員・メーカーさん、医療器販売店さん、幹事ら合わせて18名が参加されました。



由良副支部長の司会で、川村支部長の挨拶の後、公立豊岡病院の中田淳子（皮膚・排泄ケア認定看護師WOCN）様から講演を行って頂きました。また、公立八鹿病院の岩本房子（皮膚・排泄ケア認定看護師WOCN）様、同じく八鹿病院の吉野洋子（皮膚・排泄ケア認定看護師WOCN）様も参加して頂きました。その後、参加者の自己紹介を行い、その時の皆さんからの多くの質問に対して、岩本様を中心に3人の看護師さんがホワイトボードなどを使い、非常に丁寧に答えて頂きました。その後、コロとコロ以外のグループに分かれて、意見や情報の交換の話し合いがもたれました。このグループ討議へ、3人の看護師さんやメーカーさんや販売店の方々も参加していただき、患者同士の交流はもちろん、いろいろな視点からの議論を時間をかけて話し合いをすることができました。

### 【講演内容の詳細】

『オストメイトの災害対策 ～災害はいつ起こるか分からない～』の題目で、中田（皮膚・排泄ケア認定看護師WOCN）様から以下の講演を行って頂きました。

**2004年10月20日...  
但馬地域においても...**

台風23号による水害による  
ライフラインの遮断により、  
多くのオストメイトが困難を余儀なくされた。

↓

決して人ごとではありません!!  
日頃から災害に備え、周到な用意を!!

**オストメイトの災害対策として...**

**自助**

自宅に装具を保管し、災害発生に備えて  
用意周到に準備を進めておく。  
災害時の避難には装具を持ち出し、  
避難所では十分に注意して  
トラブルを未然に防ぐ。

**オストメイトの災害対策として...**

**共助**

日頃からオストメイト仲間との連絡網を作り  
いざという時の助け合いの輪を広げて  
災害時に支えあう。  
災害発生時の(公社)日本オストミー協会  
への一報も役に立つ。

**オストメイトの災害対策として...**

**公助**

災害時における装具販売店からの  
ストーマ装具の緊急輸送、  
避難所でのストーマ装具支給、  
ストーマ外来の緊急対応など。

## 避難時に持ち出す装具の用意

### “手持ち用装具”

- ストーマ装具（予め穴をあけておくと便利）
- 皮膚保護材、ベルト、ハサミ等小物類
- ウェットティッシュ、剥離剤
- 装具を捨てるごみ袋



必要最小限含めて2週間分(災害時に日常使用している装具が入手できるまでの安全確保に要する日数)をまとめて小さな袋に入れておく。

## 避難時に持ち出す装具の用意

### “緊急用装具”

- ツーピースのフランジ(面板)1~2枚と複数のストーマ袋  
またはワンピースのストーマ袋2枚程度
- 必要最低限のストーマ用具・小物類

➡ チャック付きの袋に入れ、避難時はポケットなどに入れ、肌身離さず携帯する



洗腸をしている人は...災害時は水・洗腸場所・時間の確保などが困難となる可能性が高い。

→ 普段から自然排便法に慣れておく。また、自然排使用の装具を準備しておく。

**装具の保管方法** 「手持ち用装具」は非常用持ち出し袋などに入れ、安全な場所に保管する。

できれば複数箇所に分散。中身は1年ごとに取り換える。「緊急用装具」は直ぐに身につけられる場所に置く。中身は時々取り換える。ウrostミーの人は、レッグバック、ナイト用ドレナージバックも「手持ち用装具」とともに保管しておく。自己導尿の人は、カテーテルも忘れずに。

## 緊急用携帯メモを作りましょう。

| 区分          | 項目                   | 記載事項                     |
|-------------|----------------------|--------------------------|
| ストーマの種別・サイズ | ストーマの種別              | コロストミー・イレオストミー・ウrostミーの別 |
|             | ストーマのサイズ             | 縦×横×高さ(mm)               |
| 装具名         | ストーマ装具               | メーカー・製品名                 |
|             | 皮膚保護材等の小物            | サイズ、注文番号                 |
| 緊急連絡先       | 装具購入先                | 販売店名、電話番号                |
|             | 装具メーカー相談窓口           | メーカー名、電話番号               |
|             | 市町村役場                | 役所名、電話番号                 |
|             | ストーマ外来               | 病院名、電話番号                 |
|             | 日本オストミー協会<br>問い合わせ窓口 | 支部名、電話番号                 |

## 避難する時には...

1. 「緊急用装具」は、身体障害者手帳などと一緒に衣服のポケットなどに入れて肌身から離さず所持する。
2. 「手持ち用装具」は、避難所へ持ち出して身近に置いておく。携帯電話・充電器、懐中電灯、ペットボトルなどその他の非常用物品と一緒に「非常持ち出し袋」(リュック・サック)に詰め込むのがよい。

## 注意すべき点

1. 避難しない場合でも、念のため「手持ち用装具」を確認し、「緊急用装具」を衣服のポケットなどに入れて肌身から離さず所持する。
2. 水分補給は大切なので十分に摂取する。特にウrostミーには欠かせない。普段からペットボトルなどを常備して避難所へ持ち出す。

## 災害時の装具調達方法

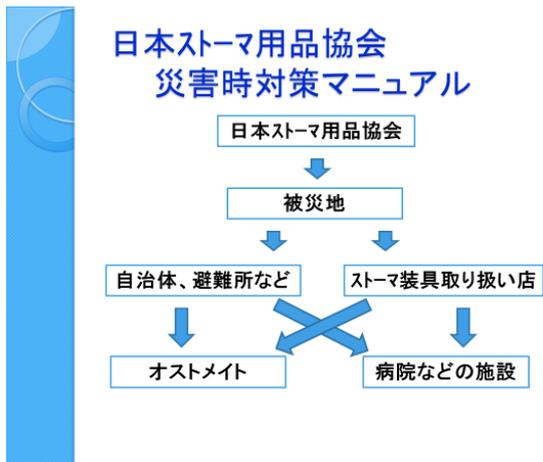
1. 装具を持ち出せなかった場合、あるいは手持ち分が残り少なくなった時は、避難所で災害時救援物資指定の「ストーマ装具」支給を申請して受け取る。ただし、一部の地方自治体では、ストーマ装具の支給体制が整っていないところがある。
2. 受け取れる装具は日常使用しているものとは限らないので、入手できるもので間に合わせるしかない。
3. 電話が復旧した時点で、補装具販売店へ連絡して日常使用している装具を届けてもらう。補装具販売店と連絡が取れないときは、装具メーカーの相談窓口へ連絡する。

※災害時に供給されるストマ装具の面板は、フリーカットタイプが多くなるので、面板に穴をあける「ストマ用のはさみ」とサイズの型紙が必要となる。手持ち用装具と一緒に持ち出すこと!!

### 日本ストマ用品協会 災害時対策マニュアル

ストマ装具供給について

- 緊急時ストマ装具提供期間:  
緊急時(災害発生時から約1ヵ月間)について無料提供
- 対象者  
災害救助法適用市町村内被災オストメイトで家屋の倒壊等によりストマ装具の持ち出し、入手が困難な方、及びストマ装具の入手が困難な病院等の施設
- 受け取り方  
日本ストマ用品協会より被災地の自治体あるいはストマ装具取り扱い店に装具が供給されるので、各自治体・ストマ装具取り扱い店より受け取る。



## オストメイト仲間と連絡を!!

1. 災害時には、孤立を防ぐ横の連絡が大事といわれている。相互の連絡により、安否確認、励まし合い、情報交換、装具の融通など支えあうことで安心が得られる。
2. (公社)日本オストミー協会には組織的な連絡網があり、相談支援のほか状況把握に基づいて関係方面に救援を依頼することができる。

### その他の注意事項

1. 普段から市町村役所が定めている自宅近くの『避難所』を確認しておく。
2. 災害発生時における家族との連絡方法を決めておく。災害用伝言ダイヤル『171』(局番なし)の使用方法を覚えておくと、災害時の電話が繋がらないときに役立つ。
3. 近所の人達との付き合いを大切にす。
4. 防災訓練などへ参加して、予備知識を高めておく。

### 日頃から防災に対する 意識をもって、 安全・安心で 快適な生活を送りましょう。

ご清聴ありがとうございました。



会場全体



## 質疑応答

### 【当日のアンケート結果】

- ・楽しく勉強になりました。  
(50歳代、男性、コロ、会員、養父市、協会からの案内ハガキで知った)
- ・株式会社石坪さんより、DMが来て、参加させて頂きました。  
いろいろ勉強になりました。  
(60歳代、男性、イレ、非会員、豊岡市、石坪さんからのDMで知った)
- ・災害時の対策をしていなかったなので、今日より準備したいと思います。  
とても参考になりありがとうございました。  
(70歳代、男性、ウロ、会員、豊岡市、協会からの案内ハガキで知った)
- ・とても良かったです。  
(70歳代、男性、コロ、会員、豊岡市、協会からの案内ハガキで知った)

以上